

第 10 回アジア・スマートシティ会議 企業ウェビナー及びバーチャル展示会に関する募集要項

1. アジア・スマートシティ会議について

横浜市及び主催団体では、「スマートシティ開発」を、持続可能な都市づくりであると考えています。スマートシティ開発とは、バランスの取れた持続可能な開発を推進し、公民連携によって生み出された様々な革新的技術を活用することにより、市民の生活の質を向上させるまちづくりです。これまで、国際社会の様々な場面で「スマートシティ」に関する議論が行われてきましたが、こうした議論の積み重ねを経て、今、私たちに求められているのは、具体的なアクションです。

アジア・スマートシティ会議(Asia Smart City Conference)は、アジア諸都市、政府機関、国際機関、学術機関及び民間企業等の代表者が一堂に会する国際会議であり、アジアにおけるスマートな都市開発に向けた情報のハブ構築を目指しています。この会議では、各都市の代表者から提示される都市課題や成長へのビジョン、民間企業や学術機関による革新的ソリューションの提案、及び公民連携を資金面で支援する国際機関の施策など、世界の様々な知見(ベストプラクティス)が共有されます。また、参加者が新しいビジネスチャンスを発見できる場を提供しています。

2. 企業ウェビナー・バーチャル展示会について

本年度のアジア・スマートシティ会議では、10月28日(木)のメインイベント(オンライン配信)と並行し、10月26日(火)～10月28日(木)の期間で【①企業ウェビナー】及び【②バーチャル展示会】を開催いたします。当該イベントは、本邦企業と海外顧客のビジネスマッチングを主な目的とし、企業によるプレゼンテーション(企業ウェビナー)及び海外顧客とのマッチングセッション(バーチャル展示会)を開催するものです。参加企業については原則として【①企業ウェビナー】及び【②バーチャル展示会】の両方にご参加いただくことにより、ビジネスマッチングの効果を最大化していただくことを想定しています。

①企業ウェビナー	②バーチャル展示会
日程:2021年10月26日(火)(予定)	日程:2021年10月27日(水)・28日(木)(予定)
目的:プレゼンテーションによる各社が有するソリューションのプロモーション	目的:企業と海外顧客のビジネスマッチング
開催方式: オンライン会議配信による情報発信	開催方式:バーチャルリアリティ(VR)空間内での 双方向コミュニケーション

【②バーチャル展示会】は、ASCCで初めてとなるバーチャルリアリティを用いたデジタル3次元空間で行います。様々な都市ソリューションがポスターセッション形式で提供され、国内外のスピーカー・参加者同士のコミュニケーション・マッチングの場として活用できる場としています。

昨今はコロナ禍により、企業の営業活動において、特に海外顧客との対面形式のコミュニケーションがとりづらい状況となっています。登壇企業にとっては、本展示会に参加することにより、よ

リアルに近い形でのコミュニケーションがとりやすくなることが可能となり、効果的な営業活動が可能となります。バーチャル展示会に参加することにより、下記のようなメリットが想定されます。

- (1) アバターの活用によるリアリティの高いコミュニケーションによる営業活動
- (2) 通常のオンライン面談とは異なる、多様な資料を自由に組み合わせた営業活動
- (3) ウェビナーによるプレゼンテーションとの組み合わせによる効果的な営業活動
- (4) 今後、VR などのデジタルコミュニケーションツールによるビジネスコミュニケーションが活発化していくと期待される中で、高度なリテラシーを獲得することが可能

3. イベントの詳細

参加企業は、原則として【①企業ウェビナー】及び【②バーチャル展示会】の双方に参加し、自社に関する登壇と海外顧客とのコミュニケーションをとることを想定している。具体的なスケジュールについては下記の通り。

【①企業ウェビナー】スケジュール(参加企業の参加可能な時間帯により調整予定)

日付	時間	テーマ
2021年 10月26日 (火)	13:00 - 14:00	カーボンニュートラル
	14:15 - 15:15	サーキュラーエコノミー
	15:30 - 16:30	スマートシティ

- ✓ 各テーマにおいて1時間の枠を確保しており、企業数に応じて1時間の枠を分割し、登壇時間を決定します。見込みとしては各企業10分程度(質疑応答込み)を想定しております。

【②バーチャル展示会】スケジュール(参加企業の参加可能な時間帯により調整予定)

日付	時間	部屋1	部屋2
10月27日 (水)	13:00 - 14:20	カーボンニュートラル	サーキュラーエコノミー
	14:30 - 15:50	カーボンニュートラル	サーキュラーエコノミー
10月28日 (水)	10:00 - 11:20	カーボンニュートラル	スマートシティ
	11:30 - 12:50	カーボンニュートラル	スマートシティ
	13:30 - 14:50	サーキュラーエコノミー	スマートシティ
	15:00 - 16:20	サーキュラーエコノミー	スマートシティ

- ✓ 10月26日(火)の企業ウェビナーの際に担当したテーマと同一のテーマの部屋にお入りいただき、バーチャル展示会のオーディエンスとのコミュニケーションをお取りいただきます。

4. 参加要件

横浜市内に本社や営業所など、活動の拠点を有する、若しくは横浜市及び市内企業との連携を具体的に検討している企業等が本企画の参加要件となる。またバーチャル展示会への参加に際しては、下記の事項について厳守ができる事が条件となる。

- (1) プレゼンテーション資料の提出締切を厳守すること
- (2) 与えられた時間内は展示ブースに説明員を配置できること
- (3) 事前で開催される説明会やリハーサルに参加できること

なお、応募者の判断に基づき【②バーチャル展示会】にのみ参加することも可能とするが、本企画の趣旨として、【①企業ウェビナー】で登壇をした企業担当者が【②バーチャル展示会】にて視聴者とのコミュニケーションをとることを重視しているため、原則【①企業ウェビナー】及び【②バーチャル展示会】の両方に参加することが最大限の効果を得るためには望ましい。なお、本イベントへの参加企業数は 15 社程度を想定している。

5. 言語

【①企業ウェビナー】

資料及び発表言語は英語を原則とします(通訳者の配置はございません)。

【②バーチャル展示会】

資料は英語を原則とします。通訳者の配置はございません。なお、横浜国際協力センターから参加の場合は、参加企業の要望に基づいて、同会場に配置する ASCC 事務局スタッフが可能な限り言語面でのサポートに努めます。

6. 応募方法

様式(1)に必要事項を記入の上、下記 ASCC 事務局メールアドレス(A 及び B の両方)へ、申込期限の **2021年9月15日(水)までに**送付すること。なお、B の PwC アドバイザリー合同会社は、本年度のアジア・スマートシティ会議の企画立案等に関する事業の受託者である。

【9月22日更新】ご出展企業枠に若干の空きがあるため、期限を延長します。事務局まで随時ご相談ください。

A. 横浜市国際局国際協力課 中村、小室、鈴木(ki-asca@city.yokohama.jp)

B. PwC アドバイザリー合同会社 長谷川、藪内、五月女(jp_pj_yokohama@pwc.com)

7. 当日の参加方法

登壇企業は別途発行される企業ウェビナー用・バーチャル展示会用の URL から会場にアクセスをする。アクセス時間については様式1の回答を踏まえ事務局との協議によって決定する。

参加に際しては、原則として横浜国際協力センター(横浜市西区みなとみらい 1-1-1)の5F会議室、6F会議室、GALERIO の特設会場に登壇者用コンピューターを持参の上参加とする。ただし事

情に応じて、自社からのリモート参加可能とする。

8. 開催までのスケジュール

今後のスケジュールについては下記の通り(一部変更の可能性あり)。

日時	詳細
9月15日(水)	出展企業募集締切— 【9月22日更新】ご出展企業枠に若干の空きがあるため、 期限を延長します。事務局まで随時ご相談ください。
9月22日(水)	出展企業決定・選考結果通知
10月8日(金)	ブース掲出データ入稿
10月中旬	リハーサル
10月26日(火)	企業ウェビナー
10月27日(水)	バーチャル展示会初日
10月28日(木)	バーチャル展示会2日目

10. 出展データ

①企業ウェビナー及び②バーチャル展示会用の出展データは下記の通り。応募締め切り後、事務局から送付される参加決定通知を受けた企業については2021年10月8日(金)までにデータを事務局あてに送付すること。

【①企業ウェビナー】

10～15分程度のプレゼンテーションを想定したパワーポイント資料をご提出いただきます。スライドのフォーマットについては基本的に各社のフォーマットでのご提出を想定しておりますが、詳細については参加企業に対して案内をする予定。各社の持ち時間の中で、質疑応答の時間を設けても頂くことが可能です。

	A. 企業ロゴ	B. 発表資料 (複数ページ版・スライド形式)	C. 発表資料 (単数ページ、ポスター形式)
データ拡張子	JPG	PDF	JPG
最大サイズ	500px×500px	HD サイズ	841px×1189px
その他事項	—	枚数制限なし	—

【②バーチャル展示会】

バーチャル展示会の出展データについてはロゴ(必須)及びプレゼンテーション用資料(Bまたはは

C 或いは B 及び C)とし、事務局へ提出をすること。

11. 当日及び当日までのサポート

準備期間中のサポートについては、10.連絡先に記載のメールアドレスから事務局がサポート提供をする。準備会当日は Google Meets(予定)でサポートセンターを開設し、サポートを提供する。

12. バーチャル展示会での掲出イメージ

バーチャル展示会のイメージは下図の通り、横浜のドックヤードガーデンおよび赤レンガ倉庫を想定したバーチャル環境を用意する。各企業はバーチャル環境内に配置されたブース内にて登壇用の資料を配置し、参加者とのコミュニケーションを図る。ブースについては現在開発中であるが、右の図のようなブースが導入される予定である。



13. 連絡先

アジア・スマートシティ会議事務局:

横浜市国際局国際協力課 中村、小室、鈴木(ki-asca@city.yokohama.jp)

PwC アドバイザー合同会社 長谷川、藪内、五月女(jp_pj_yokohama@pwc.com)